

氷見市議会厚生文教委員会会議録

令和3年2月10日(水)
氷見市庁舎議事堂委員会室
開会 午前 9時58分
休憩 午前11時56分
再開 午後 0時59分
閉会 午後 2時42分

- 1 案件 令和3年度予算案のうち厚生文教委員会の所管に係るもの
- 2 出席委員 6名
萬谷委員長、北副委員長、越田委員、松原委員、小清水委員、澤田委員
- 3 委員外議員 萩山議長
- 4 職務のため出席した事務局職員 串田事務局長、横田副主幹
- 5 説明のため出席した者の職、氏名
林市長、篠田副市長、鎌仲教育長、京田企画政策部長、藤澤総務部長、澤市民部長、大門教育次長、鶴教育委員会事務局参事、高田福祉介護課長、柿谷子育て支援課長、東海市民課長、宇波健康課長、出戸病院事業管理室長、大浅環境防犯課長、天坂教育総務課長、角井スポーツ振興課長ほか関係職員
- 6 傍聴人 4人
- 7 付託議案 別紙付託案件表のとおり
- 8 経過及び結果
 - ・萬谷委員長が開会を宣告し、市長挨拶の後、議事を進行した。
 - ・当局の説明を受け質疑応答を行った結果、説明を了承することとした（主な質疑応答は別紙のとおり）。

氷見市議会委員会条例第27条第1項の規定によりここに署名する。

令和3年2月10日

氷見市議会厚生文教委員長

萬谷 大介

令和3年2月厚生文教委員会調査日程表

令和3年2月10日（水）午前10時

氷見市庁舎議事堂委員会室

- ◎ 教育総務課等 10:02～
 - ・事業別明細書..... P. 95
- ◎ 学校教育課等 10:51～
 - ・事業別明細書..... P. 110
- ◎ スポーツ振興課 11:06～
 - ・事業別明細書..... P. 115
- ◎ 福祉介護課 11:20～
 - ・事業別明細書..... P. 18
- ◎ 子育て支援課 13:00～
 - ・事業別明細書..... P. 32
- ◎ 市民課 13:16～
 - ・事業別明細書..... P. 38
- ◎ 健康課 13:38～
 - ・事業別明細書..... P. 47
- ◎ 病院事業管理室 14:09～
 - ・事業別明細書..... P. 50
- ◎ 環境防犯課 14:25～
 - ・事業別明細書..... P. 54

主な質疑応答

教育総務課等 越田委員	【教育総務課】 34 小学校 I C T 環境整備事業費、51 中学校 I C T 環境整備事業費について。 全児童・生徒が使用した場合を想定して通信環境は整備されているか。
天坂課長	学校ごとにインターネットに接続できるよう整備しているので、通信環境の問題はない。
越田委員	古くなったタブレットの交換等は考えているか。
天坂課長	設定を更新するなどの対応をしているため、新しいものと性能的に遜色はないものと考えている。
小清水委員	休校時のリモート授業の対応については、どのように考えているか。
天坂課長	リモート授業に対応するための整備を進めているが、双方向の授業は、現段階では難しい状況である。
松原委員	11 校務支援システム整備事業費について。 どのような効果があるのか。
天坂課長	出退勤の時間等が自動的に処理されるため、作業時間の軽減が図られる。
鎌仲教育長	システムにより全ての教員が繋がっているので、リアルタイムでの情報共有が可能になっている。
北委員	66 市民文化プログラム推進事業費について。 令和2年度においてコロナ禍により実施できなかった事業はあるのか。
天坂課長	第九演奏会以外の事業は実施できている。
澤田委員	5 教育文化振興基金積立金について。 基金の総額、上限金額、使い道についてどのように考えているか。
天坂課長	今年度の基金の総額は、11月末現在で12億5,000万円を見込んでおり、金額の上限はない。使い道については、新文化交流施設建設費のほか教育の振興に役立てる。
澤田委員	新文化交流施設建設費にどれくらい使うのか。

京田企画政策部長	当初予算において、5億5,700万円余りを予定している。
澤田委員	新文化交流施設建設費以外の使い道を考えているのか。また、上限を設ける必要性はないのか。
大門教育次長	ふるさと応援寄附金の積立という性質上、上限を設けるのは相応しくないと考えている。使い道については、有効に活用できるよう今後、考えていきたい。
澤田委員	69 天然記念物オニバス発生地緊急調査事業費について。 長年、調査を続けているが、今回の調査目的はどのようなものか。
天坂課長	近年、オニバスの自生が見られたことによる調査であり、これまでとは状況が変わっており、令和4年度には保存計画を策定したいと考えている。
澤田委員	民間の導入は検討しているのか。
天坂課長	民間及び有識者の協力を得ながら実施していく。
澤田委員	66 市民文化プログラム推進事業費について。 日本の伝統文化ではない第九演奏に積極的に携わっている理由はあるのか。
天坂課長	第九演奏は既に日本の芸術文化に浸透していることもあり、一つの例として取り上げている。第九演奏以外の芸術文化の振興にも注力していく。
【学校給食センター】	
越田委員	3 給食センター管理運営事業費について。 新しい学校給食センターの運用開始はいつからか。
桶元学校給食センター所長	4月7日からの提供開始を想定している。3月15日に完成し、3月下旬から4月上旬にかけて2回のテスト調理を行う予定である。
越田委員	5 給食センター調理業務等委託事業費について。 アレルギー対応に係る人員を増員することにより、どのような効果があるのか。
桶元学校給食センター所長	2名の専門スタッフを配置し、アレルギーに対応した給食の提供を開始したいと考えている。
松原委員	3 給食センター管理運営事業費について。 配送車両の維持費が増加した理由は何か。

桶元学校給食センター所長	4台ある配送車両を新しいものに更新するための経費である。
松原委員	配送は民間に委託するのか。
桶元学校給食センター所長	入札により日本通運が行うことになっている。
学校教育課等 越田委員	【学校教育課】 9 義務教育学校教育推進事業費について。歌声響き活動の具体的な内容は。
鶴教育委員会事務局参事	歌声で溢れる学校にするために、外部から合唱のスペシャリストを招聘し、発声の練習、合唱のあり方の指導をしている。
越田委員	コロナ対策はどのようにしているのか。
鶴教育委員会事務局参事	文部科学省のマニュアルに従い、クラス単位で2メートル以上のソーシャルディスタンスをとり、自作の合唱用マスクをする等の対策を行っている。
澤田委員	7 プログラミング教室実施事業費について。事業の内容は具体的にどのようなものか。
鶴教育委員会事務局参事	コロナ禍により、今年度予定していた教室が6回から2回に減少し、海浜植物園で1回、市役所で1回実施した。講師は、ＩＣＴプログラミングに長けた市内人材を活用している。
澤田委員	何人、参加したのか。
鶴教育委員会事務局参事	市内の小学生から中学生まで、1回につき50名が参加している。
スポーツ振興課 松原委員	13 市民体育大会委託費について。記念式典等の方向性は決まっているのか。
角井課長	日本体育大学のダブルダッチチームの招聘をお願いしているが、コロナ禍ということもあり無理な場合は、市内で活動している団体に発表してもらうことを考えている。
松原委員	17 春の全国中学生ハンドボール選手権大会開催事業費補助金について。予算の増額はコロナ対策によるものか。
角井課長	コロナ対策に要する経費の増額である。

小清水委員	飲食物の販売や県外から多くの人が集まることへのコロナ対策をどのように考えているか。
角井課長	飲食については、現場で調理せず、できた物を販売する予定にしている。応援については基本無観客とし、観戦できるのは保護者、補欠選手を含め1チーム30名までとする。ケーブルテレビやYouTubeでの放送を予定している。
小清水委員	大会辞退の申し出はあるのか。
角井課長	現在のところ、男子で3県、女子で4県の申し出がある。
北委員	21 学校体育施設等開放事業費について。施設の管理の仕方はどのようにしているのか。
角井課長	市内に22ある各地区的プラザの管理指導員が管理を行っている。
北委員	小学生が使う場合には保護者が立ち会う必要があるのか。
角井課長	プラザのクラブマネージャーが指導者の派遣や練習会場の提供等を行っている。
澤田委員	23 体育施設管理運営事業費、 24 B & G海洋センター管理運営事業費、 25 市民プール・トレーニングセンター管理運営事業費について。3つの施設は同一の指定管理者であるが、人件費の算定はどのようにになっているのか。
角井課長	各施設、別々に算定している。人員も施設ごとに配置している。
福祉介護課 小清水委員	14 生活困窮者自立支援事業費について。予算が増額となる理由は何か。
高田課長	就職氷河期世代への就労支援を充実させるためにアウトリーチ支援員を1名増員することと、いきいき元気館で実施している子どもの学習支援を週3日から5日に増やすとともにサテライト会場を設け事業の拡充を図ることにより増額となるものである。
小清水委員	年間、何人が自立しているのか。
高田課長	平成30年度では、8名のプログラム参加者のうち2名の方が就労に至っており、令和元年度では、6名がプログラムに参加したが就労に至った方はいなかった。

北委員	12 安心生活創造事業費について。福祉防災マップとはどういう内容のものか。
高田課長	地区において避難行動要支援者がどこに住んでいるのか地図上に表したものである。
澤田委員	【介護保険特別会計（保険事業勘定）】 5 介護人材就労支援事業費について。令和2年度の実績は。
高田課長	20名分の予算に対して、今日現在で6名に交付している。
澤田委員	実績が少ない理由は。
高田課長	事業が周知されていないことが考えられることから、来年度は、高校、大学、専門学校のほか研修を行っている場にも周知を図っていく。
澤田委員	事業の見直しが必要なのではないか。
高田課長	この事業は今年度と来年度の2か年での実施を予定しており、見直しについては、その後、検討していきたいと考えている。
子育て支援課 松原委員	14 孫とおでかけ支援事業費について。今年度、補助した海浜植物園の来館者は何人だったのか。
柿谷課長	今年度、1月末までで2,838人の来館者があり、その内、祖父母が1,763人、孫が1,075人で、1,204千円を補助している。
松原委員	予算を増額した理由は何か。
柿谷課長	海浜植物園がリニューアルしたこともあり、今後も来館者の増加が見込まれることから増額している。
澤田委員	10 ウエルカムベイビー事業費について。今年度、コロナ禍において、どのような対策をして事業を実施したのか。
柿谷課長	乳児の代わりに人形を使い実施時期も考慮して行った。来年度は、コロナの感染状況を踏まえて、実施内容を検討していきたい。
澤田委員	56 母子・父子自立支援給付金支給事業費について。どのような資格取得を対象としているのか。何人分を予定しているのか。

柿谷課長	対象となる資格は、看護師、介護福祉士、保育士、理学療法士、歯科衛生士、作業療法士、美容師、理容師、調理師、製菓衛生師であり、4人分の予算を計上している。その内、3人が継続、1人を新規で見込んでいる。
健康課 小清水委員	11 こころの健康づくり推進事業費について。 自殺者の推移は。 平成30年度は4人、令和元年度は10人であり増加傾向にある。
宇波課長 小清水委員	原因等の統計、分析はしているのか。
宇波課長	統計に基づき原因等の分析を行い、対応していきたい。
越田委員	17 予防接種事業費について。 今年度の予防接種の実績は。
宇波課長	高齢者のインフルエンザ予防接種は、約12,000人、6割の方が受けている。子どもの定期予防接種は9割以上が受けしており、コロナの影響は殆どないと考えている。
松原委員	風しんの予防接種の対象となるのは、どのような人か。
宇波課長	昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性の方が対象で、まず、抗体検査を受けてもらい、検査結果により受ける必要性が出てくる。令和元年度は515人が抗体検査をし、187人が予防接種を受けている。
松原委員	昭和37年4月2日より前に生まれた人は受ける必要がないのか。
宇波課長	免疫ができていると国が判断していることから、受ける必要はないものと考えている。
澤田委員	7 産科医確保支援事業費について。 事業の内容は。何件の実績があったのか。
宇波課長	市内の産科医に対し分娩1件につき1万円を補助している。平成30年度は269件、令和元年度は211件の実績があった。
澤田委員	15 ポイント制度推進事業費について。 ポイント制度を利用して商品券と交換した人は何人いたのか。
宇波課長	今年度の実績は、今日現在526人であり、内訳としては男性が105人、女性が421人となっている。

病院事業管理室 澤田委員	【収益的収支（病院事業費用）】 2 経費について。借地料はどの土地に対して支払っているのか。
出戸室長	市民病院の建物と駐車場に対してである。
澤田委員	借地料の算定は改革プランの対象になっているのか。
出戸室長	改革プランの対象にはなっていない。10年ごとに協議する契約になっているが、固定資産税の増減についても殆どないものと解している。
澤田委員	現在の借地料は妥当なものか。
出戸室長	地権者の合意を得ており、適正なものと考えている。
澤田委員	議会の了承は得ているのか。
出戸室長	個別の説明はしていないが、予算として総額での説明はしている。
林市長	議会には予算として説明をしており、承認を得たものと理解している。ただし、10年ごとに見直す契約になっていることから、適切な価格か検証していきたいと考えている。
松原委員	今後、公立病院改革プランの説明はあるのか。
出戸室長	3月議会において説明したいと考えている。
環境防犯課 越田委員	30 ごみ収集事業費について。先般の大雪の際に、どのような対応をしたのか。
大浅課長	通行止めになった地域については個別に対応した。
越田委員	事業者の二次災害に対する協議はしたのか。
大浅課長	事業者の安全が確保されない場合、収集業務の中止もあり得ることを、市民の皆様にはお知らせしている。
越田委員	大雪に限らず豪雨や台風などの自然災害に対する対応について検討してみてはどうか。
大浅課長	安全確保の観点から、仕組みづくりを今後、検討していきたいと考えている。

北委員	18 カラスが住みにくいまちづくり事業費について。カラスの糞の清掃はどのようにしているのか。
大浅課長	モデル地区を選定し、住民の方と協働で清掃やカラスの追い払いを行っている。大きなイベント開催時は清掃業者に委託している。
北委員	モデル地区に選定されている地区はどこか。
大浅課長	中の橋から北の橋までの市街地の中から要望のあった地区をモデル地区として選定している。
澤田委員	27 不燃物処理センター營繕費について。遮水シートは永久的に劣化しないのか。過去に汚水が流出したことはないのか。
大浅課長	遮水シートの性能は十分に基準を満たしており、長期間劣化しない特殊な素材を使用している。また、近隣の地下水を定期的に観測して、水質に変化がないかを監視していく。
澤田委員	施工に対する補償期間はあるのか。
大浅課長	瑕疵担保期間は通常2年間であるが、10年以上不備が起きていない信頼できる業者に施工を依頼する。
松原委員	4 高齢者運転免許自主返納支援事業費について。運転免許を自主返納した70歳以上の人々に支給するタクシー利用券は、返納者の配偶者も利用できるのか。
大浅課長	来年度からは返納者の配偶者も利用できるようにする。